

## 研究内容の説明文

|                             |   |
|-----------------------------|---|
| 献血者説明用課題名※<br>(括弧内は公募申請課題名) | 新規精神疾患マーカーの評価<br>(新規血中精神疾患マーカー開発試薬の特異性評価) |
| 研究期間                        | 平成 27 年 1 月 ～ 平成 31 年 12 月                |
| 研究機関名                       | アボットジャパン株式会社                              |
| 研究責任者職氏名                    | 室長 吉田 栄作                                  |

※献血者に対しても理解しやすく、平易な文言を使用した課題名を記入してください。

|       |   |
|-------|---|
| 研究の説明 | <p>1 研究の目的・意義</p> <p>精神疾患により医療機関にかかっている患者さんは、近年大幅に増加しており、平成 23 年には 320 万人と報告されています。内訳としては、多いものから、うつ病、統合失調症、不安障害、認知症などとなっていますが、これらの疾患の診断は、問診が主体で、確定診断までの時間が最低でも年単位となっています。このため、治療反応性の高い早期の介入を可能とする診断法の研究開発が望まれています。</p> <p>本研究では、新規血中精神疾患マーカーを使用した精神疾患の診断法の評価を行います。この評価では、新規血中精神疾患マーカーが、患者さんと健常な方で、異なる値を示し、両者を見分ける指標となることを確認し、評価用のパネルを作成します。</p> <p>2 方法《献血血液の使用方法含む》</p> <p>今回、新規血中精神疾患マーカーの健常な方の値を確認するために、献血にご協力いただいた健常な方の本研究へのご協力をお願いしております。</p> <p>本研究では、いただいた血液中の精神疾患マーカーを測定させていただきます。測定後、残量及び、測定値を考慮し、複数の血液サンプルをプールして評価用パネルを作成いたします。作成した評価用パネルは、新規精神疾患マーカー開発試薬の評価に使用いたします。</p> <p>3 予測される研究の成果等</p> <p>本研究は、新規精神疾患マーカーの評価のために、測定及び評価パネルを作成するものです。したがって、得られた結果は、ご協力いただいた皆様にお知らせすることはございません。将来の患者さんの診断・治療等に役立つものと思われれます。</p> |
|-------|---|

|      |         |
|------|---------|
| 受付番号 | 27J0026 |
|------|---------|

本研究に関する問い合わせ先

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 所属   | 総合研究所                     |
| 担当者  | 吉田 栄作                     |
| 電話   | 047-386-4717              |
| Mail | Eisaku.yoshida@abbott.com |

本書は日本赤十字社ホームページで公開され、必要に応じ献血者への説明資料として使用されます。